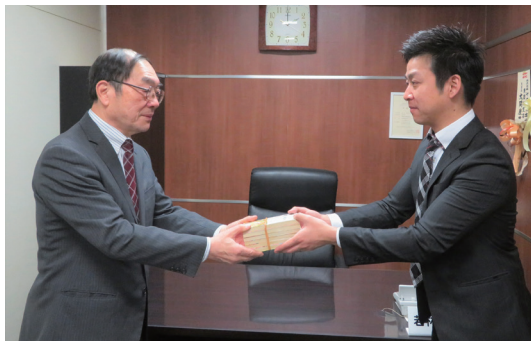


ホールに設置した募金箱 [写真①]



ドライブレコーダーの設置を支援し感謝状を授与 [写真②]



コミック本を寄贈 [写真③]

■ 県遊協

- 「文部科学大臣杯争奪・鷹揚旗全国選抜剣道大会」を後援し、30万円を寄託
- 小・中・高校生を対象とした不登校の子どもたちのためのフリースクール運営助成金
- 青森県交通安全母の会連合会に対し30万円を寄付
- 北海道胆振東部地震への災害見舞金を寄付
- 2020年東京パラリンピックに出場する青森県の選手へ支援金募金活動 [写真①]

■ 支部

- 黒石地区防犯協会、黒石地区少年警察ボランティア連絡会、弘前地区少年警察ボランティア連絡会等に活動助成金を寄付 (中弘南支部)
- 八戸地区中学校防犯剣道大会へ飲料400本寄贈 (八戸支部)
- 青森南地区防犯協会、五所川原地区防犯協会に防犯カメラを寄贈 (青森支部・西北五支部)
- 鱒ヶ沢地区防犯協会が所用する青パトへのドライブレコーダーとその設置費用を支援 (西北玉支部) [写真②]

■ ホール

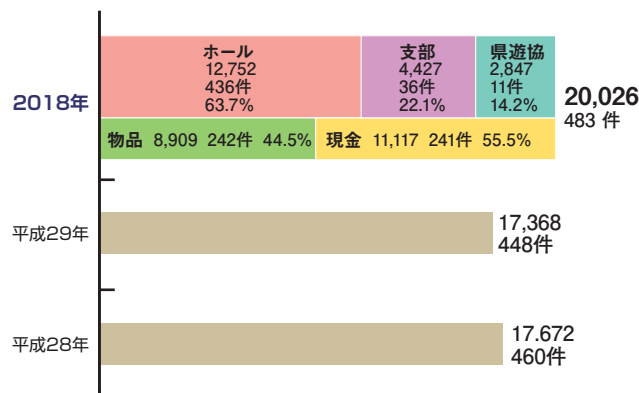
- 児童福祉施設等にお菓子を寄贈 (朝日会館・朝日ドーム・ライジング堅田・マルハン浜田店・ガイア根城店・USA青森・USA弘前店・コンサートホール八戸店等)
- 下北駅伝競走大会の協賛金を寄付 (ジャムフレンドむつ)
- 災害救助犬・セラピー犬の育成、捜索活動支援 (朝日商事株式会社)
- あおもり被害者支援センターのホンデリング活動支援のため、同センターにコミック本等を寄贈 (ぱちんこUSA青森店) [写真③]

DATA

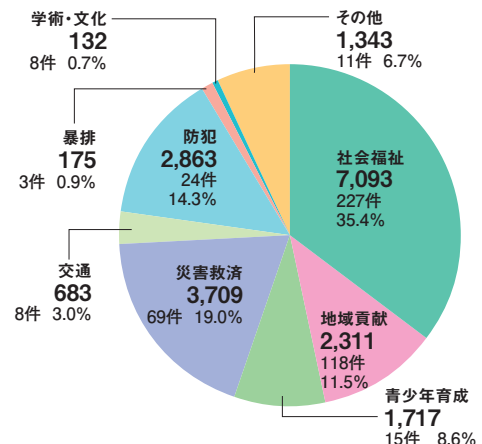
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

■ 2018年現金・物品の割合 (単位：千円)



■ 2018年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)





岩手県遊技業協同組合
工藤 嘉 理事長

■県遊協

- 岩手県内の児童養護施設8施設の児童・生徒等500人が参加する「第33回大船渡市長杯児童福祉施設球技大会」に対し、大会に参加した児童・生徒にジュース等の清涼飲料水、お菓子の詰め合わせを提供するとともに、ボランティアとして大会運営を支援【写真①】
- 「第16回いわてパチンコ・パチスロカーニバル」等の益金を関係機関、団体への協力、支援として岩手県社会福祉協議会、いわて被害者支援センター、岩手県暴力団追放推進センターの3団体に60万円を寄付
- ヤクルト協賛による正月3が日に開催される無料配布のヤクルト年賀商品を各ホールで購入して、年賀シールの貼付作業を行った社会福祉法人4施設に貼付謝礼金として26万円を贈呈



球技大会を支援【写真①】

■支部

- 紫波地区地域安全推進協議会で実施する「鍵をかけてくれてありがとう」運動の自転車盗難防止活動に使用するワイヤロック錠500個の購入代金を支援（盛岡遊技業組合）
- 児童養護施設「青雲荘」の幼児から高校生までの児童・生徒30人を盛岡グランドホテルに招待して、ランチ交流会を開催した。テーブルマナーを学びながら、コース料理の食事と全員に当たるビンゴゲームを通じて子どもたちと交流を図った（盛岡遊技業組合 青年部会）【写真②】
- 児童養護施設「藤の園」に、青年部が児童へのクリスマスプレゼントを持ってサンタクロース慰問をしたほか、施設維持費を寄付（一関地区遊技業組合 青年部会）



ランチ交流会を開催【写真②】

■ホール

- グループホールにおいて、北海道胆振東部地震被災地支援として、お客様からお預かりしたダンボール箱21箱(1,000人分)の端玉景品のお菓子を、岩手から札幌市内とその近郊の児童養護施設6カ所を訪問して子どもたちに届けた（株式会社公衆）【写真③】
- グループホール内で利用されたペットボトルのキャップを回収する「エコキャップで世界の子どもたちへワクチンを届けよう」運動を実施し、キャップ61,404個を寄付し、ワクチン67.9人分、CO2削減419.5kg分協力（株式会社アキヤマ）
- 介護保険施設松原苑において開催した「遊楽祭」に屋台とパチンコ台を設置して、入所者に遊技場を提供するとともに、祭典の運営に協力（大船渡セントラル）



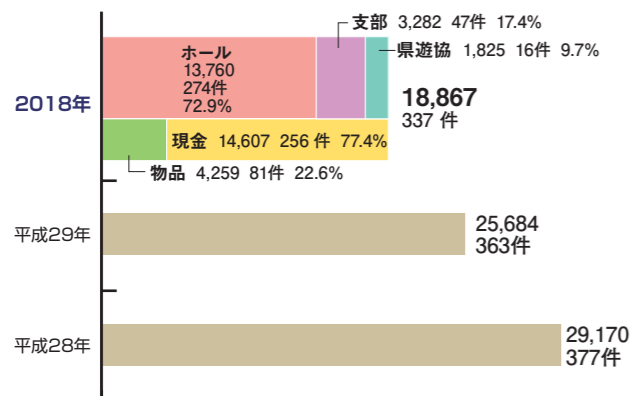
札幌市内の児童養護施設にお菓子を贈呈【写真③】

DATA

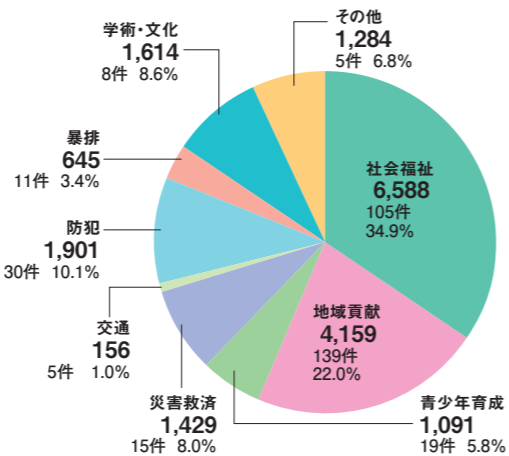
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■2018年現金・物品の割合（単位：千円）



■2018年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



宮城県遊技業協同組合
竹田 隆 理事長

■県遊協

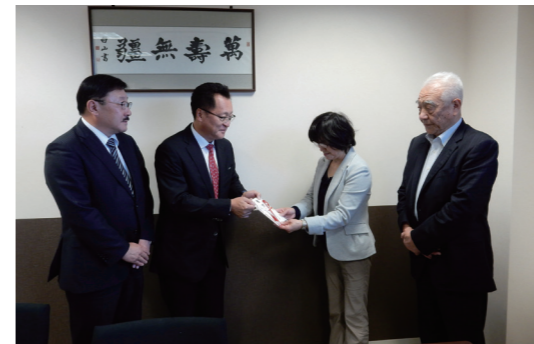
- 県民生活の安全安心に貢献する団体である「宮城県防犯協会連合会」、「宮城県暴力団追放推進センター」へ計200万円寄付したほか、同センターには街頭キャンペーン用ウェットティッシュ等1万個を寄贈【写真①】
- チャリティゴルフ大会を開催し、その寄付金から「みやぎ被害者支援センター」、「日本盲導犬協会仙台訓練センター」へ計100万円を寄付し、さらに、ヤクルト本社東日本支店等との共催で、「年賀シール」貼付作業を「社会福祉法人洗心会夢の森」、「特定非営利活動法人みやぎセルフ協働受注センター」、「社会福祉法人矢本愛育会障害者日中活動支援施設ぎんの星」、「社会福祉法人臥牛三敬会第三虹の園」の4施設に依頼し、貼付手数料のほか計40万円を寄贈【写真②】
- 東日本大震災復興支援として実施した「東北六県合同ファン感謝デーinみやぎ」の開催に伴う寄付金から「社会福祉法人旭が丘学園」、「特定非営利活動法人子どもの村東北」、「一般社団法人宮城骨髄バンク」の3団体に計200万円を寄付【写真③】



公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター等への寄付金贈呈【写真①】



公益社団法人みやぎ被害者支援センターから感謝状を授与【写真②】



社会福祉法人旭が丘学園への寄付金贈呈【写真③】

■支部

- 西日本豪雨及び北海道胆振東部地震に対し、日赤を通じ、義援金を贈るとともに、交通安全運動等地域の安全安心活動や道路清掃等を実施（佐沼・登米地区遊技業組合）

■ホール

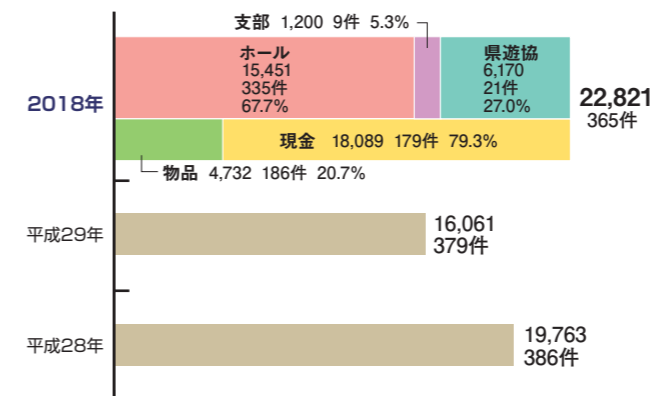
- ジュニア・シニア等の各年齢層のフットサル大会の主催及び復興祈願若林シーサイドマラソン大会、障がい者施設・老人福祉施設訪問、地域清掃活動等の社会貢献活動を実施（株式会社マルタマ）
- 交通死亡事故防止活動及び消費者被害防止活動への支援、道路・河川・海岸の清掃活動、豪雨災害義援金の寄付、被災地夏祭り等におけるボランティア活動等の社会貢献活動を実施（扇屋商事株式会社）
- 東日本大震災等の復興支援を目的とした「みやぎ元気マラソン」の実施及び植樹活動への協賛・参加等の社会貢献活動を実施（株式会社カツヨシ商事）
- 地域内の道路及び公共施設・高齢者施設の清掃活動並びに交通安全運動への参画（あーばん三本木、パーラーJー遊、つばめザ・ムーブ、D' ステーション、アズ南方）

DATA

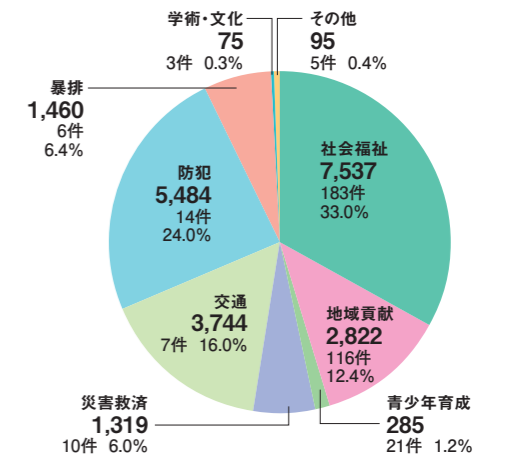
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■2018年現金・物品の割合（単位：千円）



■2018年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





秋田県遊技業協同組合
松岡信吉 理事長

■県遊協

- 社会貢献贈呈式を開催し、秋田県社会福祉協議会を通じて県内6施設にリクライニング車いすとアルミ製車いす各6台(90万円)、秋田県防犯協会連合会に防犯グッズ(45万円)を寄贈【写真①】
- ヤクルト本社東日本と共催で、ヤクルト飲料水への年賀シール貼りの謝礼として、3施設に施設から希望のあった電化製品(10万円相当)を寄贈
- 秋田県、秋田市、秋田県警察本部主催の「年末年始特別警戒出動式」へ参加



車いすや防犯グッズを寄贈【写真①】

■支部

- 12月の2日間秋田市内の母子支援施設3カ所を訪問し、図書カード、食料品、菓子等のプレゼント及び秋田県内の奇術師、芸人さんによるミニクリスマス会のイベントを実施(秋田中央遊技業協同組合)
- JR秋田駅前において「子ども車内放置撲滅キャンペーン」を実施。通行人に防犯グッズを配布し撲滅を呼びかけ(秋田中央遊技業協同組合)
- 由利本荘地区防犯協会へ地域防犯のための「LEDライト、ブザー」を贈呈(由利本荘遊技業組合)

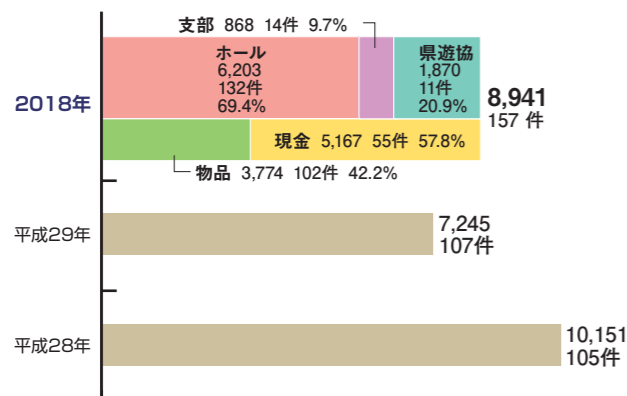
■ホール

- 毎年大館市内で行っている「大文字まつり」「大館きりたんぼまつり」等を支援し、地域貢献のための協賛金等の実施(株式会社燦英)
- 年間を通して、地元の幼稚園へ地域支援事業としてお菓子を寄贈(ビィ・ギャル能代店)
- 年間を通して、地元の児童福祉施設へ地域支援事業としてお菓子を寄贈(マルハン追分店)

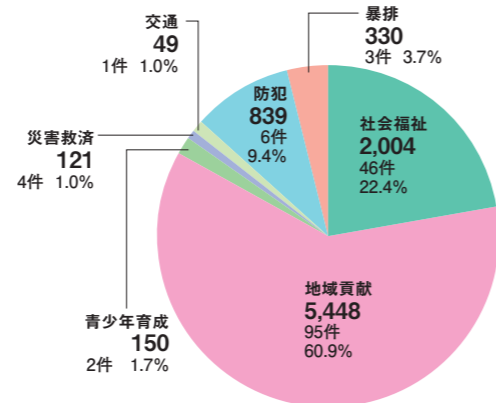
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合(単位:千円)
■2018年現金・物品の割合(単位:千円)



■2018年分野別、拠出額と割合(単位:千円)



山形県遊技業協同組合
井上静夫 理事長

■県遊協

- 薬物乱用防止の啓発活動として、中・高校生や会社員等を対象に「薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ」と記載された蛍光マーカーをJR主要駅4カ所にて組合員と共に配布【写真①】
- 元東京ヤクルトスワローズ選手を講師に迎え少年野球教室を開催。東南村山支部野球スポーツ少年団加盟21チーム296名が参加【写真②】



薬物乱用防止の啓発活動を実施【写真①】

■支部

- 鶴岡市役所へ録画一体型防犯カメラ1台寄贈(庄内支部)
- 長井地区防犯協会連合会、少年補導員連絡協議会へポケットティッシュと小・中・高生へのリーフレットをそれぞれ寄贈(置賜支部)
- 最北地区防犯協会連合会へ青色回転灯10基を寄贈(最北支部)



少年野球教室を開催【写真②】

■ホール

- 学校はじめ地域の施設等への多数支援・協賛(有限会社徳宮商事パチンコアラジン)
- 障がい者にホールを開放しパチンコ大会を開催(パチンコニューセンター)
- 地域の施設等にお菓子を継続的に寄贈、また河川の清掃や地域の事業に積極的に参加し地域活動に協力(夢屋新庄店)
- 県内の5児童養護施設に計100万円を寄付したほか、お菓子を寄贈。また、チャリティー祭り「にこにこ祭り」を2日間開催し、いじめ撲滅を訴える活動を実施したほか、障がい者支援、地域振興、及び東日本大震災被災地への多数支援・協賛(株式会社マル牛)【写真③】

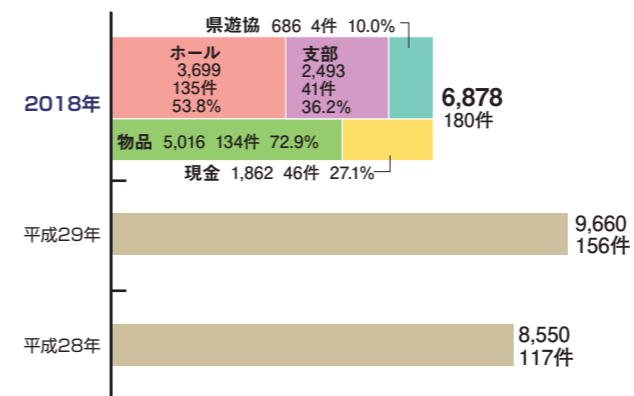


いじめ撲滅プロレスを実施【写真③】

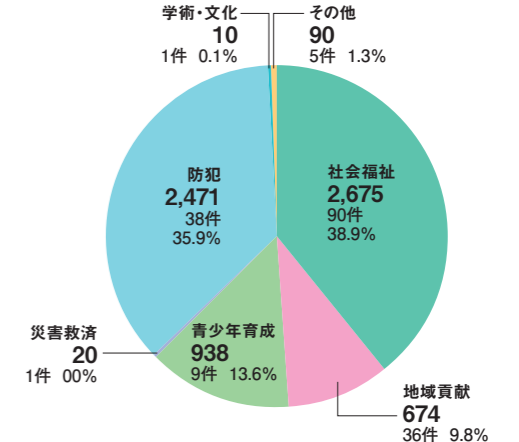
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合(単位:千円)
■2018年現金・物品の割合(単位:千円)



■2018年分野別、拠出額と割合(単位:千円)





福島県遊技業協同組合連合会
諸田英模 理事長

■ 県遊協

- 福島市、いわき市、会津若松市、白河市、東白川郡、石川郡の県内8カ所の児童養護施設に、「福島県遊連図書」として児童書約30冊をそれぞれ寄贈。本活動は、4月と10月の2回実施【写真①】
- 福島県防犯協会連合会に100万円寄付
- 福島県暴力追放運動推進センターに50万円寄付【写真②】
- チャリティゴルフコンペを開催し、参加者からの寄付金と県遊連からの浄財を足した10万円を、被害者支援センターに寄付【写真③】



児童書贈呈式【写真①】

■ 支部

- 会津地区防犯協会連合会に寄付（若松遊技業組合）
- 児童福祉施設福島愛育園、アイリス学園等に寄付（福島地区遊技業協同組合）

■ ホール

- 福島市教育委員会に教育振興として鉛筆約8,000本を寄贈（ニラク福島太平寺店）
- 児童福祉施設にリサイクルトートバック、電気ケトル、キッチンセット、ヘアドライヤーを寄贈（キャビンプラザTOYANO店）
- いわきサンシャインマラソンに協賛し協賛金100万円を寄贈（株式会社中原商事）



寄付金贈呈式【写真②】



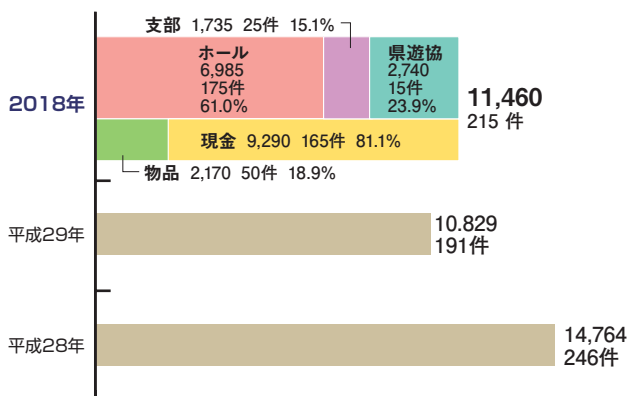
チャリティゴルフコンペでの寄付金贈呈式【写真③】

DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別抛金額と抛出件数及び抛出元別搬出額と割合（単位：千円）

■ 2018年現金・物品の割合（単位：千円）



■ 2018年分野別、抛金額と割合（単位：千円）

